



[第2部] 講演「あそび心」が地域をつなぐ ~お隣コミュニケーション~

猪名川町障害者自立支援協議会が啓発セミナーを開催!

開催日 2013.2.23(土)



[第1部] 猪名川町障害者自立支援協議会
各部会からの活動報告



[第3部] 地域でいきいきと暮らしている人からの活動発表



猪名川町では、障がいのある人やその支援機関、地域の代表者などで構成される「猪名川町障害者自立支援協議会」を設置し、障がいのある人の自立と社会参加、生活の質の向上を目指しています。

地域の皆さん一人ひとりが互いに支え合い、安心して暮らせる社会の実現を目指して活動をしており、その一環として啓発セミナーを開催しました。

- 🔥 ボランティア講座・福祉学習について 2
- 🔥 介護予防教室について 3
- 🔥 ふれあい伝言板 4

ボランティア活動センターでは、今年度も様々な講座を実施しています。これらの講座は、地域のみなさんから頂いた「社協会費」などを財源に実施しているもので、今回もたくさんの参加がありました。修了された方々は、講座で学んだことを生かし、地域のボランティアとして様々な活動をされています。

点訳ボランティア入門講座

平成24年7月11日～12月26日の第2・4水曜日に計11回実施しました。兵庫県視覚障害者福祉協会の中山敬氏により、点字の基礎知識や語句・文章の書き表し方(分かち書き)などを学び、実際に点字板を使って点訳の技術を学習しました。



傾聴ボランティア養成講座

平成24年10月16・23・30日(火)に、計3回実施しました。心理スペース「ぼれぼれ」主宰いなまつゆか氏により、「コミュニケーションの基本」「傾聴」「グループでのコミュニケーション」などを学びました。毎回、ロールプレイの時間が設けられ、傾聴ボランティアは「存在のボランティア」でもあることを学びました。



ボランティアきっかけ講座

平成25年2月9日・16日(土)に、はじめてボランティアをする方や関心のある方を対象に、ボランティアについて学ぶ講座を実施しました。今回は、会社員や学生も参加しやすいよう土曜日に設定し、また1回でも参加可能として気軽に参加出来る「きっかけ作り」となるよう開催したところ、12名の方が参加されました。

第1回は、兵庫県社会福祉協議会西浦耕太氏により、「ボランティアの基礎知識」について学び、アットホームな雰囲気の中「ボランティアのイメージって？」などグループで話し合いました。

第2回は、パラリンピックメダリスト齋藤晃司氏により、ご自身のボランティアとの関わりのお話を聞いた後、「ブラインドサッカー(視覚障がい者サッカー)」の体験を行いました。「言葉の大切さ」やボランティア(サポートする側)とサポートされる側で一つ



のものを作り上げることの大切さを学びました。

参加者からは「ボランティアの第一歩になればと思います」「いろいろな話を聞いて自分の励みになった」などの声がありました。それぞれが、新たな一歩を踏み出しました。



福祉学習 楊津小学校

「パラリンピックメダリストのお話とブラインドサッカーの体験」

平成25年1月23日(水)、4・5年生を対象にパラリンピックメダリスト齋藤晃司氏からお話を聞き、ブラインドサッカーを体験しました。2人1組でアイマスクをする人と介助者に分かれ、アイマスクをして介助者の声かけでボールのある方向へ歩いていきサッカーボールをキャッチしたり、シュートの体験などが行われました。



いつまでも元気! ~介護予防のすすめ~

「健康でいたい」「自分のことは自分でやっていきたい」「楽しく過ごしたい」誰もが望むことです。しかし加齢に伴い、閉じこもりや筋力低下、慢性疾患などにより、心身の衰えを引き起こし、介護を必要とする状態になるリスクも高まります。その多くは、重度化防止、改善効果が期待できるものでもあります。そこで、国が進める介護予防事業の一環で、65歳以上の町内在住者で介護保険を利用されていない方を対象に、猪名川町でも2つの教室を展開しています。

元気アップ教室

運動習慣の無い方向けに、自宅で出来る運動を勧めています。

3ヶ月間(全12回)、運動指導士による筋力トレーニング、バランストレーニング、脳トレを含むストレッチなどを実施しています。

- 日 時：毎週木曜日(11時~12時)
- 場 所：ゆうあいセンター
- 参加費：1,000円



笑話くらぶ

物忘れが気になる方、閉じこもりがちで人と交流する機会が少ない方へ、脳トレ・ゲーム・体操・調理などのレクリエーションを通して、認知症予防、閉じこもり予防、うつ予防をしていきます。

6ヶ月間(全6回)です。

- 日 時：毎月第3水曜日(10時~12時)
- 場 所：ゆうあいセンター
- 参加費：1,000円



—— いずれの教室も送迎は要相談です。 ——

ご相談・問合せ先：猪名川町地域包括支援センター ☎766-1200



“无缘社会”から “支え合い社会”へ

「ストップ・ザ・无缘社会」
全国キャンペーン

少子高齢化やライフスタイル・意識の変化、長引く不況などから、家族や地域、職場のつながりや支え合いが薄れていると言われていています。このような社会の状況を【无缘社会】と呼ばれています。

兵庫県では【ストップ・ザ・无缘社会】と題して全県キャンペーンに取り組んでいます。これは、「无缘社会」への警笛を鳴らし、県民のみなさんと課題を共有して一歩を踏み出すための取り組みです。キャンペーン推進協議会が中心となり、兵庫県内の趣旨に賛同する団体・企業など(推進団体)や県民のみなさんとともに、情報発信や広報、フォーラム開催などの事業を展開していきます。

猪名川町社会福祉協議会も、このキャンペーンを推進しています。

キャンペーン推進団体・
協賛事業を募集中!
詳しくはホームページを

ストップザ无缘社会 検索

<http://stop-muen.jp/>



家族介護教室のご案内

『成年後見のいろは』

「成年後見制度」の基礎や申立手続き方法などについて学ぶ講座です。認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力に不安のある方々は、財産管理やさまざまな契約行為などを自分で行うのが難しい場合があります。悪徳商法の被害にあったりと不利益を被ることもあります。このような方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。

と き 3月23日(土)午後1時30分～

と ころ 総合福祉(ゆうあい)センター

対 象 高齢者を介護されているご家族や関心のある方

定 員 先着20名

講 師 コスモス成年後見サポートセンター会員
行政書士 鳥越俊彦氏

受講料 無料

申込・問合せ 3月19日(火)までに

猪名川町地域包括支援センター TEL.766-1200

健康づくり講演会

『認知症の方の食事について』

年々、認知症の方が増加しています。認知症が進むと食事を摂ることが難しくなってきますが、そのような方でも、残された「食べる機能」に応じた食事を提供することで、食事が摂れるようになります。

食事のポイントを理解し、いつまでも口からおいしく食べましょう。

と き 3月16日(土) 午後2時～3時30分

と ころ 総合福祉(ゆうあい)センター

対 象 町内在住の高齢者とその家族

定 員 20名程度

講 師 中森良子氏
(兵庫県栄養士会 管理栄養士)

受講料 無料

申込・問合せ 3月12日(火)までに

ゆうあいセンター TEL.766-1200

障害者交流啓発事業

イナワイ

みんなで一緒に 大きなアートを作ろう!

3年間かけて、皆さんと一緒に大きなアートをつくるプロジェクトが始まりました!

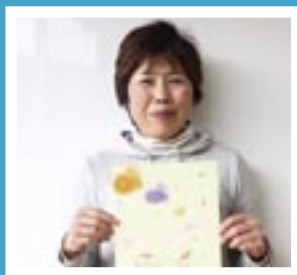
このプロジェクトは、障がいのある当事者や地域住民との交流や障がい者の啓発を目的とした市民活動につながっていきます。1年目となる今回は、一人ひとりが「すきな〇〇」をテーマに自由に書いたイラストを組み合わせて一つの大きなアートを完成させます! 作品が完成したら、グッズにして参加者の皆さんにプレゼント!

日 時 : 3月16日(土) 11:00～16:00

場 所 : イオン猪名川 3階フードコート前特設会場

参 加 : 当日先着200名 (定員になり次第終了)

参加費 : 無料



企画・運営 イナワイ実行委員会 NPO法人 Co.to.hana

※イナワイとは、猪名川を盛り上げていく“わいわい”というイメージのあたたかいつながりのある地域生活をつくるという意味があります。